

学会編集委員会企画

## ワークショップ 2

### 「社会薬学研究ワークショップ」

定員:30名

テーマ:研究事始め 臨床現場の疑問点から研究計画を作成してみよう!

講師:近藤 悠希(熊本大学大学院生命科学研究部 薬剤情報分析学分野 助教)

今井 志乃ぶ(東京薬科大学薬学部 医療衛生薬学科 医薬品安全管理学教室 准教授)

対象:①これから研究に取り組みたい方

②研究したい内容はあるがどのように実施したらよいか悩んでいる方

③臨床現場の問題点・疑問点を抱えており、研究を通して解決したい方

スケジュール(予定):

9:00~9:25 基調講演 今井 志乃ぶ

9:25~10:05 各班に分かれて、臨床上のテーマから研究計画の作成

10:05~10:45 各班の成果物発表

ワークショップの概要:

各種専門・認定薬剤師の取得要件に学会発表や論文執筆が含まれるようになり、「研究を実施したい」という薬剤師のニーズが高まっている。一方、研究を実施したいという気持ちがあっても、どのように実施すればよいかと悩んでいる方や、研究テーマとなりうる薬剤師業務の中で困っていることや悩んでいること(クリニカルクエスション、CQ)があるにもかかわらず、その課題を解決するために、どのような研究計画を立案すればいいのかわからないという方も多いと思われる。

そこで、編集委員会では、実際に論文化された研究を題材として、CQ から研究計画を作成するまでの過程を体験していただく本ワークショップを企画した。本ワークショップが、研究を通じて臨床上の問題点を解決するきっかけとなれば幸いである。